

USB 2.0/USB 1.1 インターフェイスPCカード

CBUSB2Aシリーズ

取扱説明書

株式
会社 **アイ・オー・データ機器**

135984-02

呼び方やマーク

本書では、以下の呼び方やマークを使用しています。

● 呼び方

呼び方	意 味
USB 1.1ポート	USB 1.1に対応したUSBポート
USB 2.0ポート	USB 2.0に対応したUSBポート
USBポート	USB 1.1ポート,USB 2.0ポートの総称
USB 1.1機器	USB 1.1に対応したUSB機器
USB 2.0機器	USB 2.0に対応したUSB機器
USB機器	USB 1.1機器,USB 2.0機器の総称
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System, Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating Systemの総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows XP/2000	Windows XP,Windows 2000の総称
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System, Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating Systemの総称
Windows 98 SE	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows Me/98	Windows Me,Windows 98の総称
Windows	Windows XP/2000,Windows Me/98の総称

● マークの説明



注意

本製品を使う上で注意すべきことが書かれています。



参考

本製品を使う上で役に立つことが書かれています。



参照

参照していただきたいページが書かれています。

もくじ

もくじ	i
必ずお守りください	iii

はじめに..... 1

特徴	2
箱の中には	3
動作環境	4
使用上の注意	6
各部の名称・機能	7
お使いのOSは?	10

Windows XPでお使いの場合..... 11

使えるようにしよう	12
USB機器を接続しよう	22
本製品を取り外そう	24

Windows 2000でお使いの場合..... 25

使えるようにしよう	26
USB機器を接続しよう	37
本製品を取り外そう	39

Windows Meでお使いの場合..... 41

使えるようにしよう	42
USB機器を接続しよう	46
本製品を取り外そう	47

Windows 98でお使いの場合 49

使えるようにしよう.....	50
USB機器を接続しよう.....	60
本製品を取り外そう.....	61

ふろく..... 63

困ったときには.....	64
サポートソフトウェアの削除.....	67
USBについて.....	68
用語解説.....	70
ハードウェア仕様.....	71



お問い合わせ	72
オプション品について.....	73
修理について.....	74

必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。

ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告及び注意表示

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味



この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。



例) 「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。



例) 「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。



例) 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

必ずお守りください



警告



厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。



厳守

指定のACアダプタ以外は使用しないでください。

必ず指定のACアダプタをご使用ください。



分解禁止

本製品を分解したり、改造しないでください。

火災・感電・動作不良の原因になります。

修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。



電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

電源がある場合は、電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



発火注意

本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルからの発煙や、火災の原因になります。



電源プラグを抜く

本製品の取り付け、取り外し、移動の際は、必ずパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、ACコンセントを外してから行ってください。（USBおよびPCカード製品は除く）

電源コードをACコンセントに接続したまま行くと、感電および故障の原因になります。



禁止

本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。

火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天時・降雪中・海岸・水辺等の屋外では使用しないでください。



禁止

濡れた手で本製品を扱わないでください。

感電や、本製品の故障の原因となります。



注意



厳守

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。

静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。

また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。



注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。



禁止

本製品は以下のような場所（環境）で使用または保管しないでください。

故障の原因になることがあります。

- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温度・湿度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力電波の発生する物の近く
（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 傾いた場所
- 本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所での使用
（保管は通風孔をふさぐようにしてください。）
- 腐食性ガス雰囲気中（ CI_2 、 H_2S 、 NH_3 、 SO_2 、 NO_x など）
- 静電気の影響の強い場所
- 保温性・保湿性の高い（じゅうたん・カーペット・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所での使用（保管は構いません。）



禁止

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

- 落としたり、衝撃を加えない（特に電源がONになっているときは絶対に振動や衝撃を加えない）
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

必ずお守りください



注意

本製品（ソフトウェア含む）は、日本国内仕様です。

本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。



注意

本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだの使用は意図されておりません。

これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。



厳守

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。

- 洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
- ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。



禁止

本製品内部で結露させたまま使わないでください。

時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。

本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、内部が結露する場合があります。

そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。



禁止

本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。



厳守


動作中にケーブルを激しく動かさないでください。

接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

はじめに


特徴

本製品の特徴を紹介します。

 2ページ


箱の中には

箱の中のものを確認します。

 3ページ


動作環境

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

 4ページ


使用上の注意

本製品を使うにあたって、注意しなければならないことを説明します。

 6ページ


各部の名称・機能

コネクタの名前と機能を説明します。

 7ページ

お使いのOSは？

お使いのOSに合ったページを案内します。

 10ページ

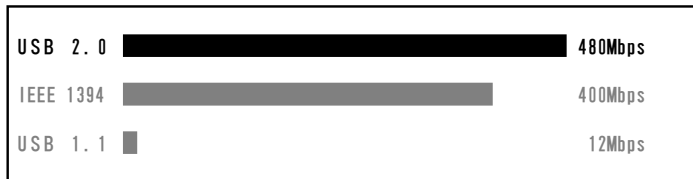
特徴

USB 2.0対応の高速転送が可能※

USB 2.0の転送速度は、USB 1.1に比べ40倍！ 480Mbps（理論値）の高速転送が可能です。

※USB機器の内、ストレージデバイス以外のアイソクロナス転送を行う機器（カメラやビデオキャプチャなど）、および、USB 2.0対応のハブをUSB 2.0のハブとして使用するには、Windows XP/2000でMicrosoft社製のUSB 2.0対応ドライバソフトを使用する必要があります。（Windowx XPの場合はService Pack 1に、Windowx 2000の場合はService Pack 4に収録されています。）
弊社製ドライバソフトを使用した場合は、USB 1.1の機器およびハブとして動作し、また、ハブに接続したUSB機器もUSB 1.1機器として動作します。

最大転送速度（理論値）



接続機器への電源供給も可能

USB機器には、自ら電源を供給するもの（セルフパワー）、接続したUSBポートから電源供給を受けるもの（バスパワー）の2種類あります※1。

本製品では、セルフパワーのUSB機器はもちろん、バスパワーのUSB機器※2※3※4を使用することもできます。

※1 本製品に接続したUSB機器への供給電源

- ・ ACアダプタ使用時：各ポート500mA（max）
- ・ ACアダプタ未使用時：2ポート合計で450mA（max）

※2 消費電流が2ポート合計で450mA～1Aの場合は、オプション品のACアダプタ（USB-ACADP）を別途ご購入ください。（73ページ参照）

→ 2ポート合計で1Aを超える場合は保証外です。あらかじめご了承ください。

※3 CBUSB2Aに添付の「USB電源補助ケーブル」を用いて、500mAの電源供給が可能です。詳しくは、8ページをご覧ください。

※4 弊社製バスパワーハードディスクHDP-UPシリーズをご利用いただく際は、必ずHDP-UPシリーズ添付のACアダプタをお使いください。

箱の中には

箱の中のものを確認します。

☐ にチェックをつけながら、ご確認ください。

万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンター（72ページ参照）までご連絡ください。



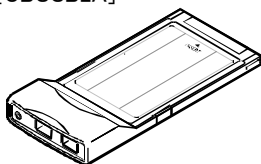
箱・梱包材は

大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。

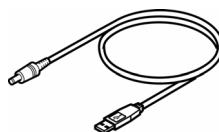
イラストについて

実物と若干異なる場合があります。

☐ USB 2.0 PCカードインターフェイス
(1個)[CBUSB2A]



☐ USB電源補助ケーブル(1本:約50cm)
※CBUSB2ALには添付しておりません



☐ サポートソフトウェアCD-ROM(1枚)



☒ 取扱説明書(本書:1冊)

☐ ハードウェア保証書(1枚)

ユーザー登録とサポートソフトウェアのダウンロードにつ

▼ここにシリアル番号をメモしてください。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

シリアル番号は本製品の裏面に貼られているシールに印字されている12桁のも
のです。(例: ABC1234567ZX)

シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。

また、弊社ホームページよりサポートソフトウェアをダウンロードする際にも
必要な場合があります。

●ユーザー登録 ⇒<http://www.iodata.jp/regist/>

●サポートソフトウェアのダウンロード⇒<http://www.iodata.jp/lib/>

動作環境

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

●対応機種および対応OS

対応機種	対応OS（日本語版のみ）
CardBus対応PCカード (Type II) スロット※1, CD-ROMドライブ※2搭載の下記の機種 ・ NEC PC98-NXシリーズ ・ DOS/Vマシン※3※4	Windows XP※5 Windows 2000※5 Windows Me※6 Windows 98 (Second Edition含む)※6

※1 お使いのパソコンがCardBus対応機種かどうかの確認方法は、次ページをご覧ください。

※2 サポートソフトウェアをインストールするために必要です。
 お使いのパソコンにCD-ROMドライブが無い場合は、6ページ【使用上の注意】をご覧ください。

※3 弊社では、OAGG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。

※4 下記の機種を除きます。

EPSON Endeavor NT-800

FUJITSU FMV-BIBLO NC13D、FMV-BIBLO 5133NU5/W

Panasonic Let's note AL-N2T516J5、Let's note ace AL-N3T516J5

DELL Inspiron 2600、Inspiron 2650

※5 Windows XPの場合は「Service Pack 1」、Windows 2000の場合は「Service Pack 4」以上でお使いになることをおすすめします。（これらの場合のみ、マイクロソフト社製USB 2.0ドライバをお使いいただけます。入手できない場合は、同梱のサポートソフトウェア内の弊社製USB 2.0ドライバ※をお使いください。）

* サポートソフトウェア内にもUSB 2.0ドライバを添付していますが、弊社製USB 2.0ドライバを使用した場合、以下の制限があります。

1. ストレージデバイス以外のカメラやビデオキャプチャ（弊社製キャプチャ製品GV-M2TV/USB2およびGV-MPEG2/USB2）等のアイソクロナス転送の場合は、USB 1.1として動作します。

2. USB 2.0ハブを接続した場合もUSB 1.1として動作します。

※6 ストレージデバイス以外のカメラやビデオキャプチャ（弊社製キャプチャ製品GV-M2TV/USB2およびGV-MPEG2/USB2）等のアイソクロナス転送の場合は、USB 1.1として動作します。また、USB 2.0ハブを接続した場合もUSB 1.1として動作します。



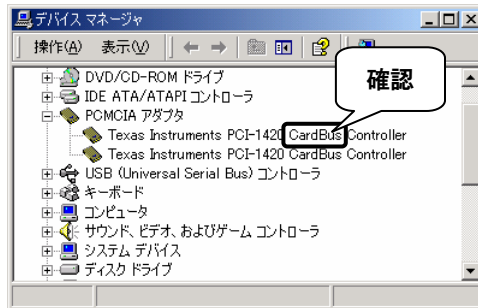
本製品を同時に複数枚取り付けることはできません

複数枚取り付けた場合の使用については、保証いたしかねます。

CardBus対応機種の確認方法

●Windows XP/2000の場合

- ①[マイコンピュータ]を右クリックして、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。
※Windows XPの場合は、[スタート]をクリックし、[マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。
- ②[ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。
- ③[表示]をクリックして、[デバイス（種類別）]をクリックします。
- ④[PCMCIAアダプタ]をダブルクリックします。
- ⑤表示に「CardBus」という記述があることを確認します。



（上記の画面はWindows 2000の一例）

●Windows Me/98の場合

- ①[マイコンピュータ]を右クリックして、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。
- ②[デバイスマネージャ]タブをクリックします。
- ③[種類別に表示]をチェックします。
- ④[PCMCIAソケット]をダブルクリックします。
- ⑤表示に「CardBus」という記述があることを確認します。



CardBusの確認について

- ・前ページの確認で、「CardBus」の表示になっていてもハード的にCardBus対応機種ではない場合があります。
⇒お使いのパソコン本体の取扱説明書でご確認ください。またはパソコン本体メーカーへお問い合わせください。
- ・本製品がパソコンのPCカードスロットに正しく挿入できない場合、パソコン本体のカードスロットがCardBusではない可能性があります。
⇒お使いのパソコン本体の取扱説明書でご確認ください。

使用上の注意

本製品を使うにあたって、注意しなければならないことを説明します。

●使用上の注意

・お使いのパソコンにCD-ROMドライブが無い場合

本製品に添付の「CBUSB2シリーズサポートソフトウェア」は、弊社ホームページで公開しております。お使いのパソコンにダウンロードしてご利用ください。

インターネット <http://www.iodata.jp/lib/>

・USBキーボードを接続する場合

一般に、USB機器はWindowsが起動した後で使えるようになります。

そのため、本製品に接続したUSBキーボードはWindows起動前には使えません。



USBキーボードで使えない機能例

- ・パソコンのBIOS設定
- ・接続している周辺機器のBIOS設定
- ・Windowsのセーフモード
- ・OSをインストール中の操作

・スタンバイ・休止状態などの省電力機能を使わないでください

本製品を取り付けた状態で、スタンバイモードを使用しないでください。
ACPI規格には対応しておりません。

・ACアダプタは添付しておりません

本製品に接続するUSB機器（バスパワー※）の消費電流が2ポート合計で450mA
～1Aの場合は、ACアダプタを別途ご購入ください。（73ページ参照）

→2ポート合計で1Aを超える場合は保証外です。あらかじめご了承ください。

ACアダプタ使用時は、本製品の各ポートに500mA(max)の電源を供給します。

※セルフパワーのUSB機器を接続した場合は、ACアダプタは不要です。

●本製品の修理について

本製品の修理については、【修理について】（74ページ）をご覧ください。

各部の名称・機能

本製品や添付ケーブルのコネクタの名前と機能を説明します。



電源の供給について

USB電源補助ケーブルまたはACアダプタを使用しない状態で、2ポート合計の電流値が450mA～1Aのバスパワーデバイスを接続しないでください。正常に動作せず故障の原因となります。（本製品単体でのUSBバスパワー供給は2ポート合計で最大450mAです。）

次ページも参照してください。

ACアダプタは必ず別売のACアダプタ（USB-ACADP）をご使用ください
別売のACアダプタ（USB-ACADP）以外を使用した場合は正常に動作せず、故障の原因になります。

CBUSB2A

電源入力端子

別売のACアダプタ(USB-ACADP)を接続することにより、本製品の各ポートに500mA(max)の電源を供給します。（71ページ参照）

（ACアダプタについては【オプション品について】（73ページ）参照）

※例えば、以下の場合は、別売のACアダプタ(USB-ACADP)を接続する必要はありません。

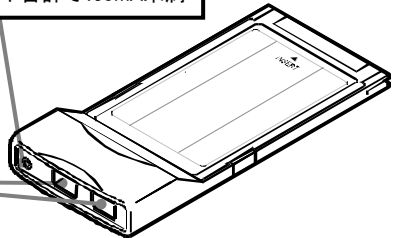
- ・セルフパワーのUSB機器
- ・バスパワーのUSB機器で、消費電流が2ポート合計で450mA未満

USBポート

USBケーブルでUSB機器を接続します。

バスパワー：2ポート合計450mA(Max)

ACアダプタ接続時：各ポート500mA(Max)



USB電源補助ケーブル ※CBUSB2ALには添付しておりません

本ケーブルを併用することでパソコン本体（USBポート）からUSB機器に電源を供給することができます。

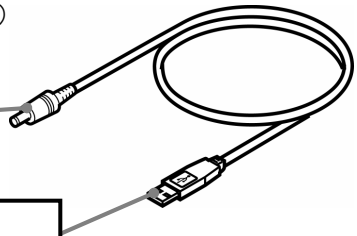
DCプラグ（EIAJ TYPE2）

USB機器（バスパワー）の電源入力端子（DCジャック）に接続します。

USB Aコネクタ

パソコン本体のUSBポートに接続します。

※本製品のUSBポートには接続しないでください。



参考：電流値の大きいUSB機器を接続する場合

本製品に接続するUSB機器（バスパワー）の電流値が大きい（450mA～500mA）場合は、以下および次ページのいずれかの方法（①～③）でお使いください。

●方法①：ACアダプタを接続する（供給能力：2ポート合計 1A）

別売のACアダプタ(USB-ACADP)[73ページ参照]あるいはUSB機器に添付のACアダプタで電源供給する方法です。

別売のACアダプタを本製品の「電源入力端子」に接続し、その後USB機器を接続します。

弊社製HDP-UPシリーズなどUSB機器にACアダプタが添付している場合は、ACアダプタをUSB機器に接続してお使いください。

●方法②：USB機器に「USB電源補助ケーブル」を接続する （供給能力：500mA）

※電源入力端子のあるUSB機器の場合

この方法はCBUSB2Aの場合です。（CBUSB2ALにはケーブルは添付しておりません。）
添付の「USB電源補助ケーブル」でUSB機器に電源供給する方法です。

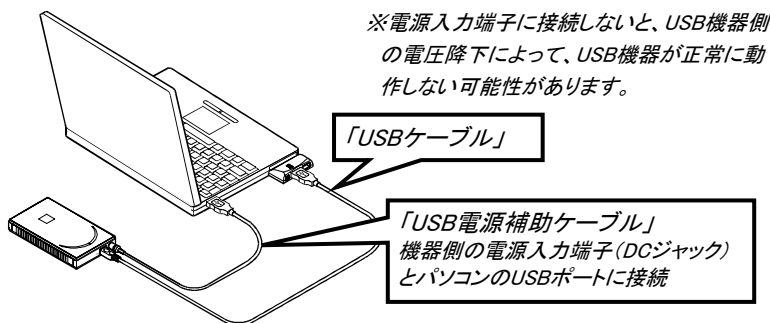


パソコンのUSBポートの電源供給能力が低い場合（この方法を行った場合に動作が安定しない場合）はこの方法では正常にUSB機器を使用できません。

その場合は、上記【方法①】を行ってください。

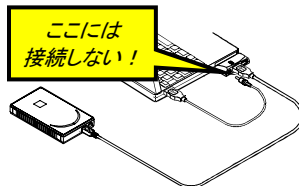
※弊社製HDP-UPシリーズの場合は、「USB電源補助ケーブル」を使用せずに、HDP-UPシリーズ添付のACアダプタをHDP-UPシリーズに接続してください。

弊社製HDP-UPシリーズ、MOP2-U640Pなどの電源入力端子（DCジャック）のあるUSBバスパワー機器（450mA～500mA動作）に添付の「USB電源補助ケーブル」を接続します。「USB電源補助ケーブル」は、必ずUSB機器の電源入力端子（DCジャック）に接続※してください。（接続手順は次ページ参照）





USB機器に電源入力端子がある場合は、「USB電源補助ケーブル」を本製品の電源入力端子には接続しないでください。本製品の電源入力端子はUSB機器に電源入力端子がない場合のみ使用します。
(以下の【方法③】)

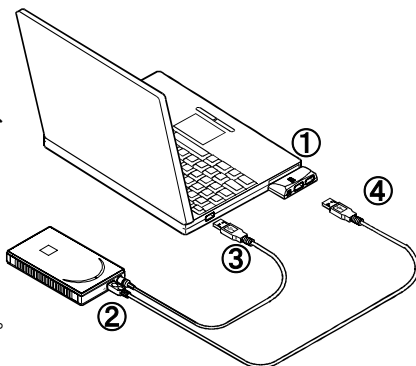


「USB電源補助ケーブル」の接続・取り外し方法

以下の手順はサポートソフトウェアのインストール作業（次章以降参照）がすべて終了したパソコンでの接続例です。

接続方法：

- ①パソコンの電源を入れ、本製品をPCカードスロットに挿入します。
- ②USB機器の電源スイッチをONにし、「USB電源補助ケーブル」と「USBケーブル」を接続します。
- ③「USB電源補助ケーブル」のもう一方をパソコンのUSBポートに接続します。
- ④「USBケーブル」のもう一方を本製品のUSBポートに接続します。



取り外し方法：

- ①各OSでの本製品の取り外し手順を行います。
(詳細は本書の各OSでの【本製品を取り外そう】の個所参照)
- ②後は上記【接続方法】の逆の手順（④→③→②→①）で取り外してください。

●方法③: 本製品に「USB 電源補助ケーブル」を接続する

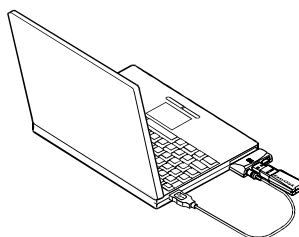
(供給能力: 2ポート合計 500mA)

※電源入力端子のないUSB機器の場合



この方法は、USB機器に電源入力端子がない場合のみです。また、この方法はCBUSB2Aの場合です。(CBUSB2ALにはケーブルは添付しておりません。)
USB機器に電源入力端子がある場合は必ず、前ページの【方法①】あるいは【方法②】の接続を行ってください。

弊社製EasyDiskなど、電源入力端子のないUSBバスパワー機器(450mA～500mA動作)の場合は、本製品とパソコンを添付の「USB電源補助ケーブル」で直接接続します。



お使いのOSは？

ここからは、お使いのOSによってお読みいただく章が異なります。
お使いのOSに合った章をご覧ください。

・ Windows XP	
【Windows XPでお使いの場合】	1 1
・ Windows 2000	
【Windows 2000でお使いの場合】	2 5
・ Windows Me	
【Windows Meでお使いの場合】	4 1
・ Windows 98	
【Windows 98でお使いの場合】	4 9

Windows XPでお使いの場合

使えるようにしよう

本製品を接続して、使えるようにします。



12ページ



USB機器を接続しよう

本製品にUSB機器を接続します。



22ページ



本製品を取り外そう

本製品をパソコンから取り外します。



24ページ

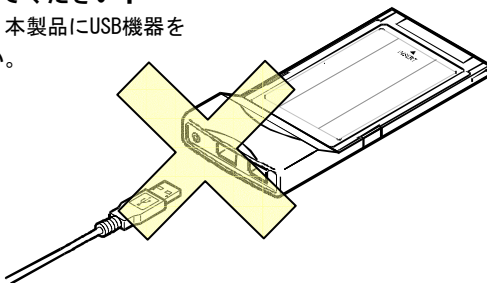
使えるようにしよう

本製品の接続方法と、ドライバ（本製品を動作させるためのソフトウェア）のインストールについて説明します。



USB機器を接続しないでください！

本手順が終わるまで、本製品にUSB機器を接続しないでください。



Windows XPのバージョン（Service Pack 1がインストールされているバージョン、されていないバージョン）で手順が異なります。

最初に以下の手順でWindows XPのバージョンを確認します。



Service Pack 1でお使いになることをおすすめします

Windows XP Service Pack 1※では、マイクロソフト社製 USB 2.0 ドライバで本製品をお使いいただけます。

※マイクロソフト社の「Windows Update」からダウンロードできます。

（本製品を取り付ける前にダウンロードしてください。）

URL <http://windowsupdate.microsoft.com/>

画面の指示に従ってインストールしてください。

Service Pack 1 を入手できない場合は、弊社製サポートソフトウェア内の弊社製 USB 2.0 ドライバをご使用いただくことが可能です。

ただし、弊社製 USB 2.0 ドライバを使用した場合、制限があります。詳細については 4 ページの「※5」を参照してください。

Windows XPのバージョンを確認する

- 1 Windows XPを起動します。
コンピュータの管理者アカウントでログオンしてください。



「コンピュータの管理者」のアカウントでログオンしてください

「コンピュータの管理者」以外のユーザーでログオンしている場合は、以下の手順でアカウントの変更を行ってください。

⇒① [スタート] → [ログオフ] を順にクリックします。

② [ユーザーの切り替え] をクリックして、「コンピュータの管理者」のアカウントをクリックします。

どのアカウントが「コンピュータの管理者」かわからない場合

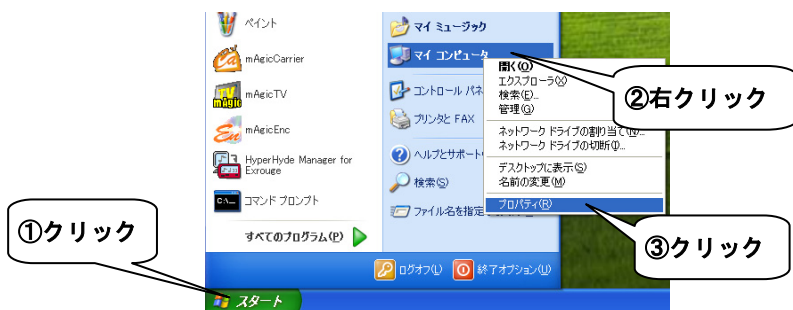
⇒① [スタート] → [コントロールパネル] を順にクリックします。

② [ユーザーアカウント] をダブルクリックします。

③ [変更するアカウントを選びます] 欄で、「コンピュータの管理者」と書いてあるアカウントが「コンピュータの管理者」です。

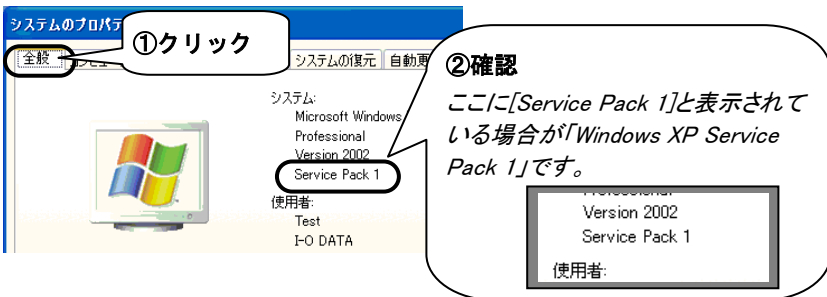
2 [システムのプロパティ]画面を開きます。

[スタート]→[マイコンピュータ](右クリック)→[プロパティ]を順にクリックします。



3 Windows XPのバージョン(Service Pack 1がインストールされているかないか)を確認します。

[全般]タブをクリックして、表示を確認します。

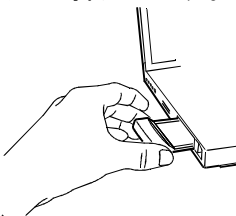


この後の手順	
Windows XP Service Pack 1の場合	以下へ
Windows XP Service Pack 1でない場合	17ページへ

Windows XP Service Pack 1の場合

ここでは、パソコンに「Windows XP Service Pack 1」がインストールされている場合の本製品のインストール手順について説明します。

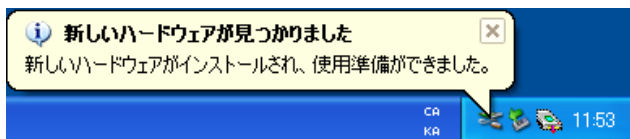
- 1 Windowsを起動します。
コンピュータの管理者アカウントでログオンしてください。
- 2 Windows XPが起動していることを確認後、本製品のラベル面を上にして、PCカードスロットに挿入します。



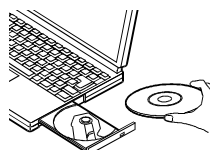
挿入時のポイント

- ・必ず本製品のラベル面を上にして挿入してください。
※うまく入らない場合は無理に挿入せず、いったん抜いて本製品の向きをご確認ください。
- ・パソコンのPCカードスロットにしっかりと奥まで挿入してください。
- ・パソコンのPCカードスロットが2段の場合で、本製品と他のPCカードを同時に使用する場合は、本製品を上側のPCカードスロットに挿入してください。
※併用するPCカードの形状によっては、上側のPCカードスロットに挿入できない場合があります。その場合は、同時に使用することはできません。

3 以下の画面が表示されます。



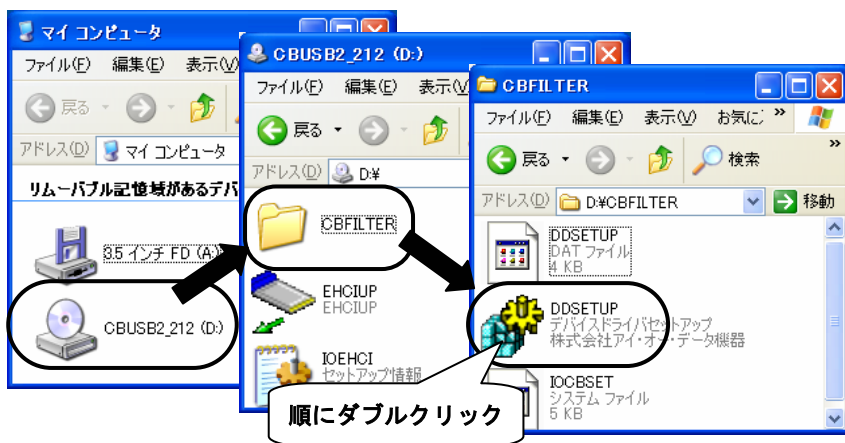
4 「CBUSB2シリーズサポートソフトウェア」をCD-ROMドライブに挿入します。



「サポートソフトウェア」CD-ROM

5 ディスク内のDDSETUPを起動します。

[スタート]→[マイコンピュータ]をクリック後、[CD-ROM アイコン]→[CBFILTER]→[DDSETUP]アイコンを順にダブルクリックします。



使えるようにしよう

- 6** [インストール]がチェックされていることを確認後、[OK]ボタンをクリックします。

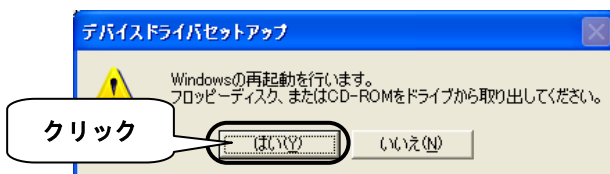


- 7** [OK]ボタンをクリックします。



- 8** 「CBUSB2シリーズサポートソフトウェア」CD-ROMを取り出し、[はい]ボタンをクリックします。

クリック後、自動的にWindows XPを再起動しますので、しばらくお待ちください。



以上でインストールは完了しました。

21ページで正常にインストールされたことをご確認ください。

Windows XP Service Pack 1でない場合

ここでは、パソコンに「Windows XP Service Pack 1」がインストールされていない場合の本製品のインストール手順について説明します。



本製品をWindows XPでお使いになる場合は「Windows XP Service Pack 1」※でお使いになることをおすすめしますが、「Service Pack 1」を入手できない場合（インターネットに接続できない場合など）は、以下の手順で、本製品に同梱のサポートソフトウェアをインストールしてご使用ください。

※マイクロソフト社の「Windows Update」からダウンロードできます。

（本製品を取り付ける前にダウンロードしてください。）

URL <http://windowsupdate.microsoft.com/>

画面の指示に従ってインストールしてください。

●本製品を接続する

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。



「コンピュータの管理者」のアカウントでログオンしてください

「コンピュータの管理者」以外のユーザーでログオンしている場合は、以下の手順でアカウントの変更を行ってください。

⇒① [スタート] → [ログオフ] を順にクリックします。

② [ユーザーの切り替え] をクリックして、「コンピュータの管理者」のアカウントをクリックします。

どのアカウントが「コンピュータの管理者」かわからない場合

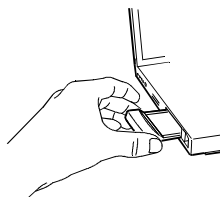
⇒① [スタート] → [コントロールパネル] を順にクリックします。

② [ユーザーアカウント] をダブルクリックします。

③ [変更するアカウントを選びます] 欄で、「コンピュータの管理者」と書いてあるアカウントが「コンピュータの管理者」です。

使えるようにしよう

- 2** 本製品のラベル面を上にして、
パソコンのPCカードスロット
に挿入します。



挿入時のポイント

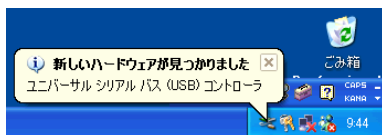
- ・必ず本製品のラベル面を上にして挿入してください。
※うまく入らない場合は無理に挿入せず、いったん抜いて本製品の向きをご確認ください。
- ・パソコンのPCカードスロットにしっかりと奥まで挿入してください。
- ・パソコンのPCカードスロットが2段の場合で、本製品と他のPCカードを同時に使用する場合は、本製品を上側のPCカードスロットに挿入してください。
※併用するPCカードの形状によっては、上側のPCカードスロットに挿入できない場合があります。その場合は、同時に使用することはできません。

●本製品を使えるようにする

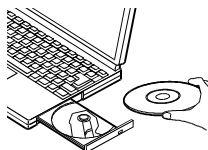


しばらくWindows画面右下に下のような画面が表示されます

この画面はしばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。

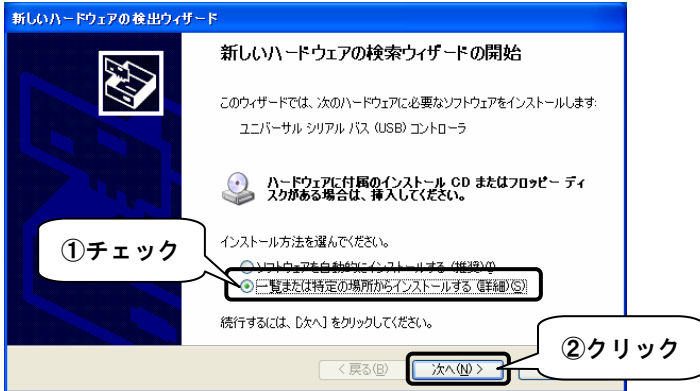


- 3** 「CBUSB2シリーズサポートソフトウェア」
をCD-ROMドライブに挿入します。



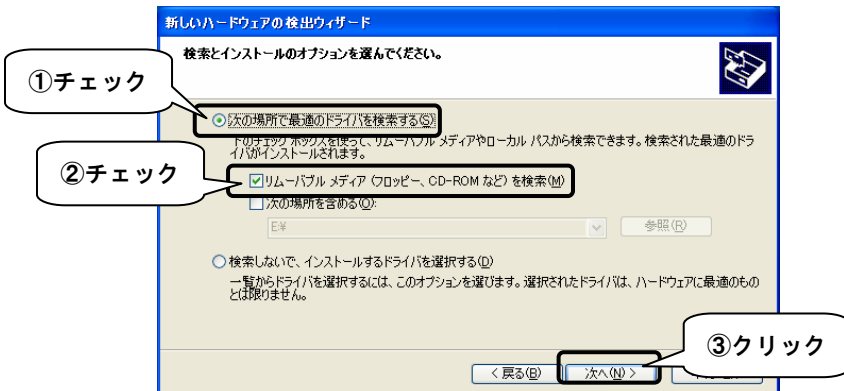
「サポートソフトウェア」CD-ROM

4 [一覧または特定の場所からインストールする]をチェックし[次へ]ボタンをクリックします。



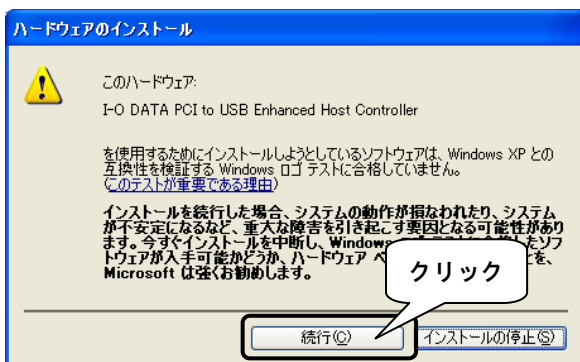
このインストール画面が表示されない場合は
⇒【困ったときには】の64ページをご覧ください。

5 [次の場所で最適なドライバを検索する][リムーバブルメディアを検索]をチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。



使えるようにしよう

6 [続行]ボタンをクリックします。

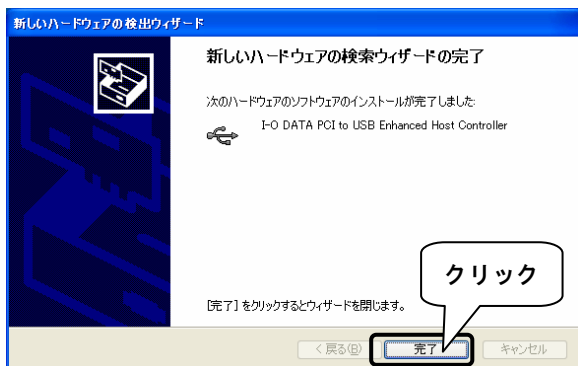


参考

本製品は問題なくお使いいただけます

弊社製ソフトウェアが確認された時点でマイクロソフトが認証するソフトウェアでは無いというメッセージが表示されますが、そのまま続行します。マイクロソフト社は、WHQL という組織においてパソコン本体や周辺機器などを対象に認定手続きを実施しております。このたびお買い上げいただいた製品は現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご利用いただけます。

7 [完了]ボタンをクリックします。



8 「CBUSB2シリーズサポートソフトウェア」CD-ROMを取り出します。

以上でインストールは完了しました。

次ページで正常にインストールされたことをご確認ください。

●確認する

- 1 [スタート]をクリックし、[マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。



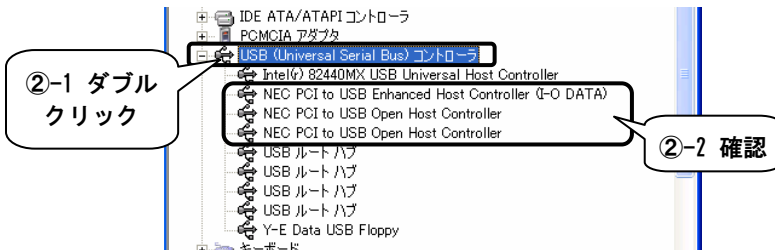
- 2 [ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

- 3 本製品が認識されていることを確認します。

①[表示]をクリックし、[デバイス(種類別)]を選択します。

②[USB (Universal Serial Bus)コントローラ]をダブルクリックして、
以下を確認します。

- ・[NEC PCI to USB Enhanced Host Controller (I-O DATA)]※
※弊社製ドライバを使用した場合は[I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller])
- ・[NEC PCI to USB Open Host Controller]が2つ



以上で、本製品が使えるようになりました。

1度インストールを行えば、今後は本製品を接続するだけで使えるようになります。

USB機器を接続しよう

ここでは、本製品にUSB機器を接続する方法について説明します。



パケットライティングソフトウェア「B's CLiP」（株式会社ビー・エイチ・エー製）を使用して以下の作業を行っている間は、本製品にUSB機器の接続および取り外しを行わないでください。

- ・ディスクからのファイルの読み出し
- ・ディスクへのファイルの書き込み

●USB機器を接続する前に

USB機器を接続する前に、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

●USB機器を接続する

USB機器の接続については、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

※USB機器を接続後、認識されるまでに数十秒かかる場合があります。



USB機器の内、ストレージデバイス以外のアイソクロナス転送を行う機器（カメラやビデオキャプチャなど）、および、USB 2.0対応のハブをUSB 2.0のハブとして使用するには、Windows XPでMicrosoft社製のUSB 2.0対応ドライバソフトを使用する必要があります。

（Windows XP Service Pack 1以降に収録されています。）

弊社製ドライバソフトを使用した場合は、USB 1.1の機器およびハブとして動作し、また、ハブに接続したUSB機器もUSB 1.1機器として動作します。


●USB機器を取り外す

USB機器の取り外しについては、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

※次ページの「参考」は取り外し方法の一例です。



パソコンの電源を入れたまま本製品に接続されたUSB機器を取り外す場合

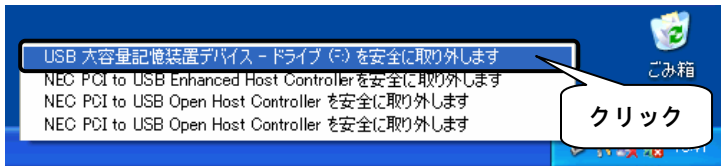
- ①Windows画面右下のリムーバブルツール  をクリックします。

クリック

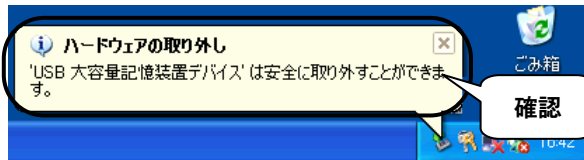


- ②表示された画面内の「……ドライブ (x:) を安全に取り外します」をクリックします。

⇒ 「……」の部分は、接続したUSB機器により表示が異なります。



- ③「ハードウェアの取り外し」の吹き出しが表示されますので、接続したUSB機器を本製品のUSBポートから取り外します。




- ④USB 機器の電源を切ります。

本製品を取り外そう

ここでは、パソコンの電源を入れたまま、本製品をパソコンのPCカードスロットから取り外す方法を説明します。



- ・パソコンの電源を入れたまま（Windows XP起動中）本製品を取り外す場合は、必ず以下の作業を行ってください。行わない場合は、予期しない障害が発生する可能性があります。
- ・以下の作業を行うと、実際に本製品を抜かなくてもPCカードの動作は終了したとみなされ、本製品は使えなくなります。再度使いたい場合は、いったん本製品を抜いてから再び差し込んでください。

- 1 本製品を使用していない（本製品にUSB機器が接続されていない）ことを確認します。
- 2 Windows画面右下にあるリムーバブルツール  をクリックします。

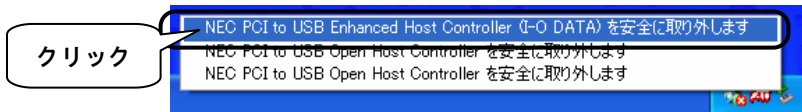


- 3 表示された[NEC PCI to USB Enhanced Host Controller (I-O DATA)を安全に取り外します]をクリックします。

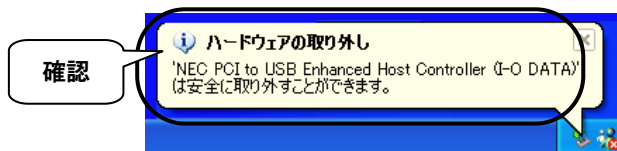


弊社製サポートソフトウェアを使用した場合は

[I-O DATA PCI to USB Enhanced Controllerを安全に取り外します] をクリックします。



- 4 「ハードウェアの取り外し」の吹き出しが表示されたら、本製品をパソコンのPCカードスロットから取り外します。



Windows 2000でお使いの場合

使えるようにしよう

本製品を接続して、使えるようにします。



26ページ



USB機器を接続しよう

本製品にUSB機器を接続します。



37ページ



本製品を取り外そう

本製品をパソコンから取り外します。



39ページ

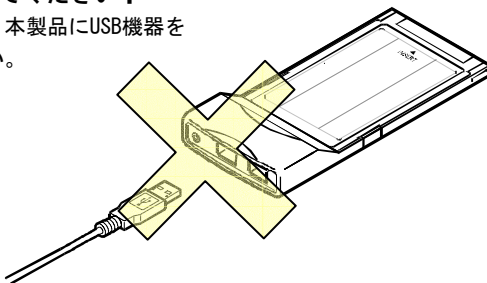
使えるようにしよう

本製品の接続方法と、ドライバ(本製品を動作させるためのソフトウェア)のインストールについて説明します。



USB機器を接続しないでください！

本手順が終わるまで、本製品にUSB機器を接続しないでください。



Windows 2000のバージョン(Service Pack 4がインストールされているバージョン、されていないバージョン)で手順が異なります。

最初に次ページの手順でWindows 2000のバージョンを確認します。



Service Pack 4でお使いになることをおすすめします

Windows 2000 Service Pack 4※では、マイクロソフト社製 USB 2.0 ドライバで本製品をお使いいただけます。

※マイクロソフト社の「Windows Update」からダウンロードできます。

(本製品を取り付ける前にダウンロードしてください。)

URL <http://windowsupdate.microsoft.com/>

画面の指示に従ってインストールしてください。

Service Pack 4 を入手できない場合は、弊社製サポートソフトウェア内の弊社製 USB 2.0 ドライバをご使用いただくことが可能です。

ただし、弊社製 USB 2.0 ドライバを使用した場合、制限があります。詳細については 4 ページの「※5」を参照してください。

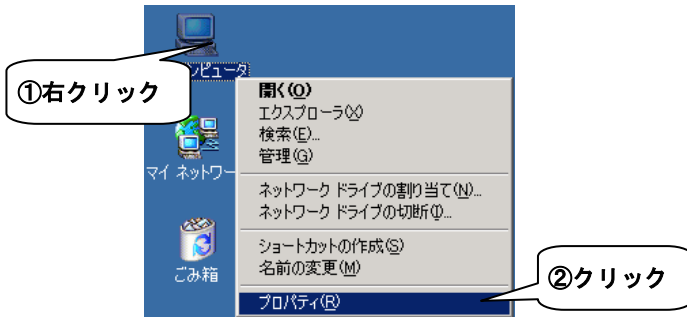
Windows 2000のバージョンを確認する

1 Windows 2000を起動します。

コンピュータの管理者アカウントでログオンしてください。

2 [システムのプロパティ]画面を開きます。

[マイコンピュータ] (右クリック) → [プロパティ] を順にクリックします。



3 Windows 2000のバージョン (Service Pack 4がインストールされているかいないか)を確認します。

[全般] タブをクリックして、表示を確認します。



この後の手順

Windows 2000 Service Pack 4の場合	次ページへ
Windows 2000 Service Pack 4でない場合	31ページへ

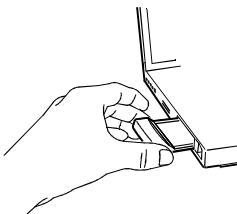
Windows 2000 Service Pack 4の場合

ここでは、パソコンに「Windows 2000 Service Pack 4」がインストールされている場合の本製品のインストール手順について説明します。

1 Windowsを起動します。

コンピュータの管理者アカウントでログオンしてください。

2 Windows 2000が起動していることを確認後、本製品のラベル面を上にして、PCカードスロットに挿入します。

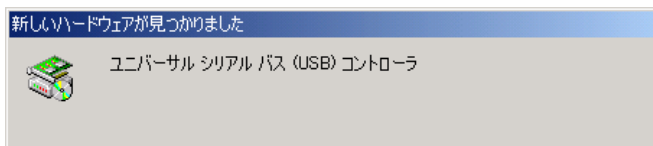


挿入時のポイント

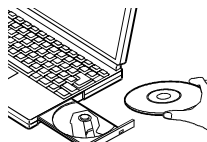
- ・必ず本製品のラベル面を上にして挿入してください。
※うまく入らない場合は無理に挿入せず、いったん抜いて本製品の向きをご確認ください。
- ・パソコンのPCカードスロットにしっかりと奥まで挿入してください。
- ・パソコンのPCカードスロットが2段の場合で、本製品と他のPCカードを同時に使用する場合は、本製品を上側のPCカードスロットに挿入してください。
※併用するPCカードの形状によっては、上側のPCカードスロットに挿入できない場合があります。その場合は、同時に使用することはできません。

3 しばらく以下のような画面が表示されます。

自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。



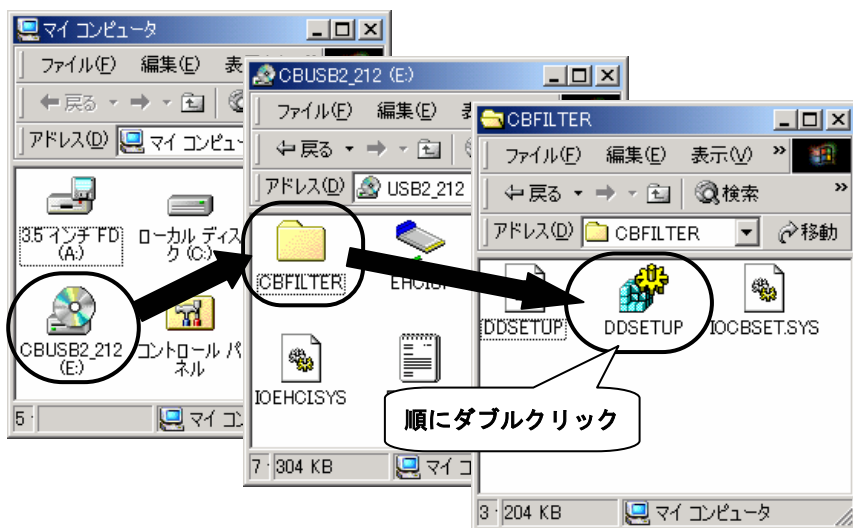
- 4** 「CBUSB2シリーズサポートソフトウェア」
をCD-ROMドライブに挿入します。



「サポートソフトウェア」CD-ROM

- 5** ディスク内のDDSETUPを起動します。

[マイコンピュータ]→[CD-ROM アイコン]→[CBFILTER]→[DDSETUP]アイコンを
順にダブルクリックします。



- 6** [インストール]がチェックされていることを確認後、[OK]ボタンをクリ
ックします。



使えるようにしよう

7 [OK]ボタンをクリックします。



8 「CBUSB2シリーズサポートソフトウェア」CD-ROMを取り出し、 [はい]ボタンをクリックします。

クリック後、自動的にWindows 2000を再起動しますので、しばらくお待ちください。



以上でインストールは完了しました。

36ページで正常にインストールされたことをご確認ください。

Windows 2000 Service Pack 4でない場合

ここでは、パソコンに「Windows 2000 Service Pack 4」がインストールされていない場合の本製品のインストール手順について説明します。



本製品をWindows 2000でお使いになる場合は「Windows 2000 Service Pack 4」※でお使いになることをおすすめしますが、「Service Pack 4」を入手できない場合（インターネットに接続できない場合など）は、以下の手順で、本製品に同梱のサポートソフトウェアをインストールしてご使用ください。

※マイクロソフト社の「Windows Update」からダウンロードできます。

（本製品を取り付ける前にダウンロードしてください。）

URL <http://windowsupdate.microsoft.com/>

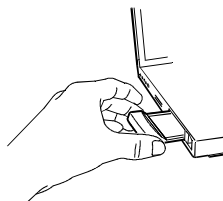
画面の指示に従ってインストールしてください。

●本製品を接続する

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。

Administrator権限でログオンしてください。

2 本製品のラベル面を上にして、パソコンのPCカードスロットに挿入します。



挿入時のポイント

- ・必ず本製品のラベル面を上にして挿入してください。
※うまく入らない場合は無理に挿入せず、いったん抜いて本製品の向きをご確認ください。
- ・パソコンのPCカードスロットにしっかりと奥まで挿入してください。
- ・パソコンのPCカードスロットが2段の場合で、本製品と他のPCカードを同時に使用する場合は、本製品を上側のPCカードスロットに挿入してください。
※併用するPCカードの形状によっては、上側のPCカードスロットに挿入できない場合があります。その場合は、同時に使用することはできません。

使えるようにしよう

●本製品を使うようにする

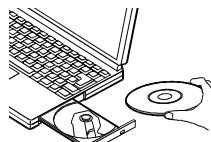


しばらく下のような画面が表示されます

この画面はしばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。

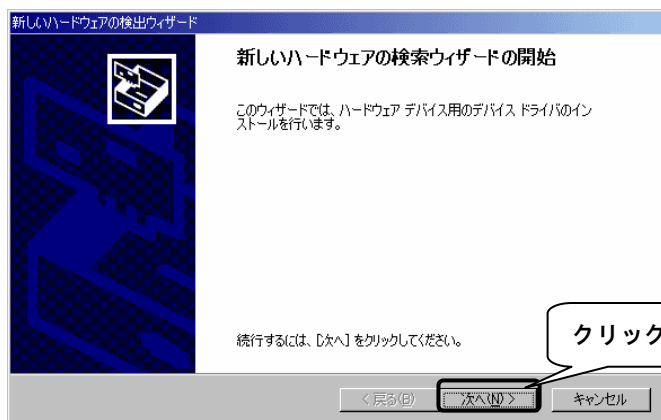


- 3** 「CBUSB2シリーズサポートソフトウェア」
をCD-ROMドライブに挿入します。



「サポートソフトウェア」CD-ROM

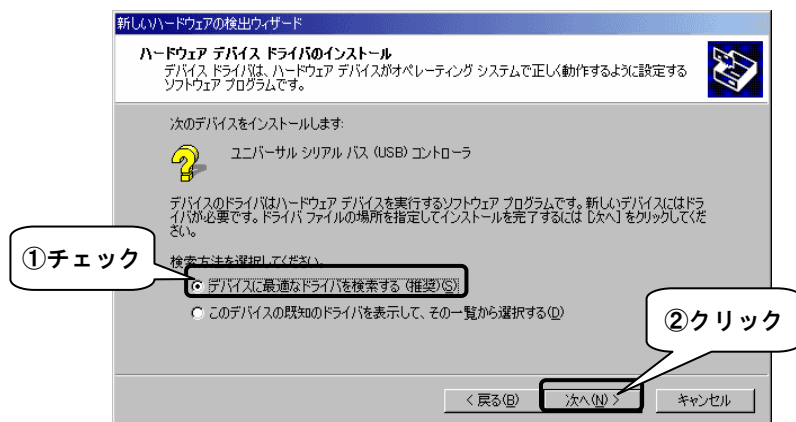
- 4** [次へ]ボタンをクリックします。



このインストール画面が表示されない場合は

⇒【困ったときには】の64ページをご覧ください。

5 [デバイスに最適なドライバを検索する]をチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。



6 [CD-ROMドライブ]をチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。



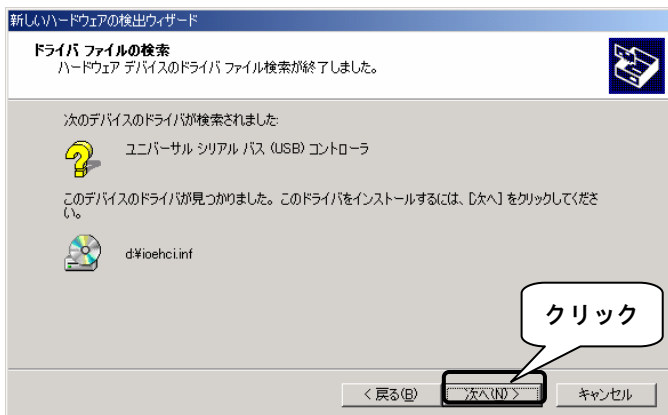
サポートソフトウェアをお使いのパソコンにダウンロードした場合は

- ①[場所を指定]のみにチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。
- ②表示された画面で、[参照]ボタンをクリックします。
- ③[ファイルの場所]画面で、ダウンロードした場所を指定してください。
- ④再び②の画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。

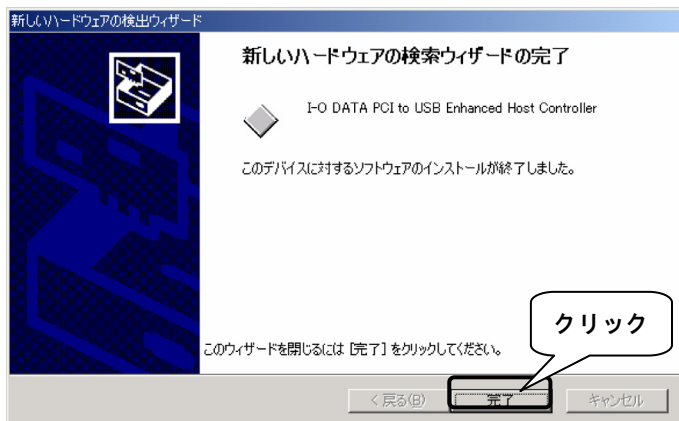


使えるようにしよう

7 [次へ]ボタンをクリックします。



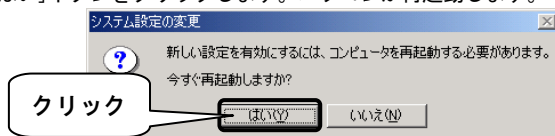
8 [完了]ボタンをクリックします。



参考

下のような画面が表示されたら...

「CBUSB2シリーズサポートソフトウェア」をCD-ROMドライブから取り出し、
[はい]ボタンをクリックします。パソコンが再起動します。



9 「CBUSB2シリーズサポートソフトウェア」CD-ROMを取り出します。

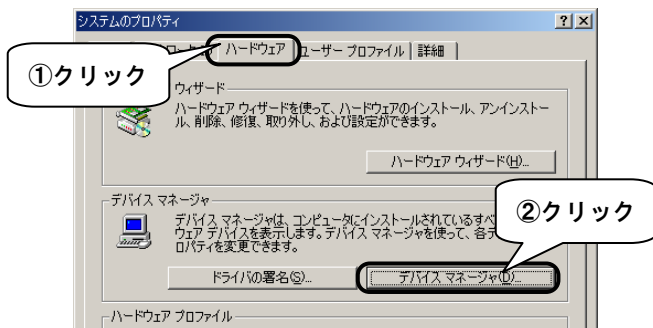
以上でインストールは完了しました。

次ページで正常にインストールされたことをご確認ください。

使えるようにしよう

●確認する

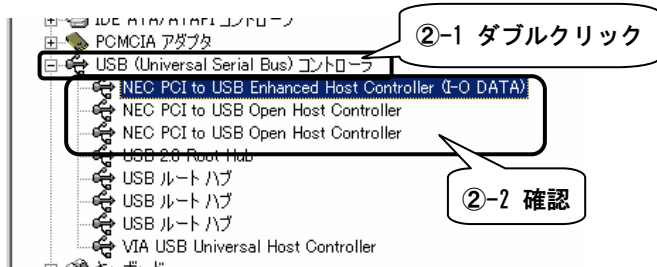
- 1 [マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。
- 2 [ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



3 本製品が認識されていることを確認します。

- ① [表示]をクリックし、[デバイス(種類別)]を選択します。
- ② [USB (Universal Serial Bus) コントローラ]をダブルクリックして、以下を確認します。

- ・[NEC PCI to USB Enhanced Host Controller (I-O DATA)]※
※弊社製ドライバを使用した場合は[I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller])
- ・[NEC PCI to USB Open Host Controller]が2つ



以上で、本製品が使えるようになりました。

1度インストールを行えば、今後は本製品を接続するだけで使えるようになります。

USB機器を接続しよう

ここでは、本製品にUSB機器を接続する方法について説明します。



パケットライティングソフトウェア「B's CLiP」(株式会社ビー・エイチ・エー製)を使用して以下の作業を行っている間は、本製品にUSB機器の接続および取り外しを行わないでください。

- ・ディスクからのファイルの読み出し
- ・ディスクへのファイルの書き込み

●USB機器を接続する前に

USB機器を接続する前に、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

●USB機器を接続する

USB機器の接続については、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

※USB機器を接続後、認識されるまでに数十秒かかる場合があります。



USB機器の内、ストレージデバイス以外のアイソクロナス転送を行う機器(カメラやビデオキャプチャなど)、および、USB 2.0対応のハブをUSB 2.0のハブとして使用するには、Windows 2000でMicrosoft社製のUSB 2.0対応ドライバソフトを使用する必要があります。

弊社製ドライバソフトを使用した場合は、USB 1.1の機器およびハブとして動作し、また、ハブに接続したUSB機器もUSB 1.1機器として動作します。


●USB機器を取り外す

USB機器の取り外しについては、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

※次ページの「参考」は取り外し方法の一例です。



パソコンの電源を入れたまま本製品に接続されたUSB機器を取り外す場合

- ①Windows画面右下のリムーバブルツール  をクリックします。

クリック

14:37

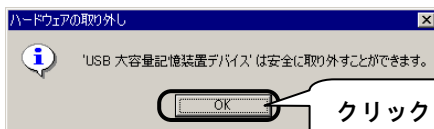
- ②表示された画面内の「……ドライブ(x:)を安全に取り外します」をクリックします。

⇒「……」の部分は、接続したUSB機器により表示が異なります。

NEC PCI to USB Open Host Controller を停止します
NEC PCI to USB Open Host Controller を停止します
USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (F:) を停止します
I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller を停止します

クリック

- ③[OK] ボタンをクリックします。



クリック

- ④本製品の USB ポートから取り外します。


- ⑤USB 機器の電源を切ります。

本製品を取り外そう

ここでは、パソコンの電源を入れたまま、本製品をパソコンのPCカードスロットから取り外す方法を説明します。



- ・パソコンの電源を入れたまま（Windows 2000起動中）本製品を取り外す場合は、必ず以下の作業を行ってください。行わない場合は、予期しない障害が発生する可能性があります。
- ・以下の作業を行うと、実際に本製品を抜かなくてもPCカードの動作は終了したとみなされ、本製品は使えなくなります。再度使いたい場合は、いったん本製品を抜いてから再び差し込んでください。

- 1 本製品を使用していない（本製品にUSB機器が接続されていない）ことを確認します。
- 2 Windows画面右下にあるのリムーバブルツール  をクリックします。



- 3 表示された[NEC PCI to USB Enhanced Host Controller (I-O DATA)を停止します]をクリックします。

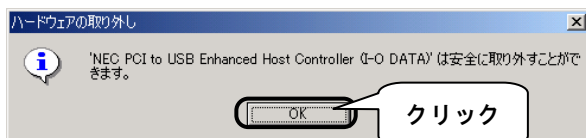


弊社製サポートソフトウェアを使用した場合は

[I-O DATA PCI to USB Enhanced Controllerを停止します] をクリックします。



- 4 [OK]ボタンをクリックします。



- 5 本製品をパソコンのPCカードスロットから取り外します。

Memo

Windows Meでお使いの場合

使えるようにしよう

本製品を接続して、使えるようにします。



42ページ



USB機器を接続しよう

本製品にUSB機器を接続します。



46ページ



本製品を取り外そう

本製品をパソコンから取り外します。



47ページ

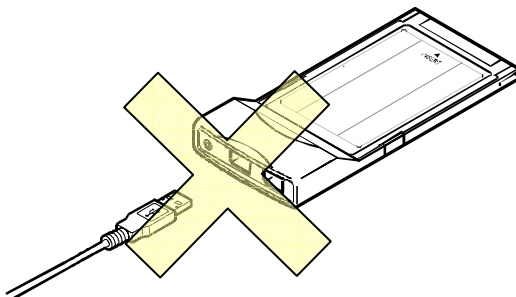
使えるようにしよう

本製品の接続方法と、ドライバ(本製品を動作させるためのソフトウェア)のインストールについて説明します。



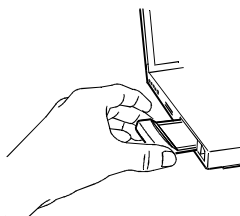
USB機器を接続しないでください！

本手順が終わるまで、本製品にUSB機器を接続しないでください。



●本製品を接続する

- 1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。
- 2 本製品のラベル面を上にして、パソコンのPCカードスロットに挿入します。



挿入時のポイント

- ・必ず本製品のラベル面を上にして挿入してください。
※うまく入らない場合は無理に挿入せず、いったん抜いて本製品の向きをご確認ください。
- ・パソコンのPCカードスロットにしっかりと奥まで挿入してください。
- ・パソコンのPCカードスロットが2段の場合で、本製品と他のPCカードを同時に使用する場合は、本製品を上側のPCカードスロットに挿入してください。
※併用するPCカードの形状によっては、上側のPCカードスロットに挿入できない場合があります。その場合は、同時に使用することはできません。

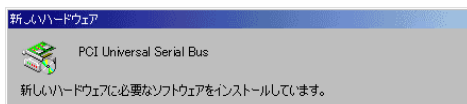
●本製品を使えるようにする



参考

しばらく下のような画面が表示されます

このような画面はしばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。



【バージョンの競合】画面が表示された場合は…

「既存のファイルをそのまま使用しますか？」と表示される場合は、
[はい] ボタンをクリックします。

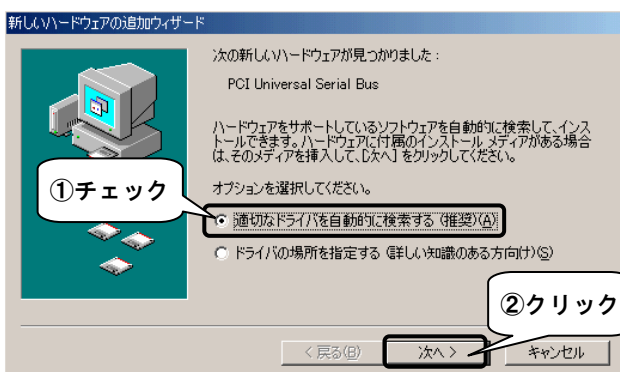
- 3** 「CBUSB2シリーズサポートソフトウェア」
をCD-ROMドライブに挿入します。



「サポートソフトウェア」CD-ROM

- 4** [適切なドライバを自動的に検索する(推奨)]をチェックして、[次へ]
]ボタンをクリックします。

しばらく自動的に組み込みの動作が続きます。



参照

このインストール画面が表示されない場合は

⇒【困ったときには】の64ページをご覧ください。

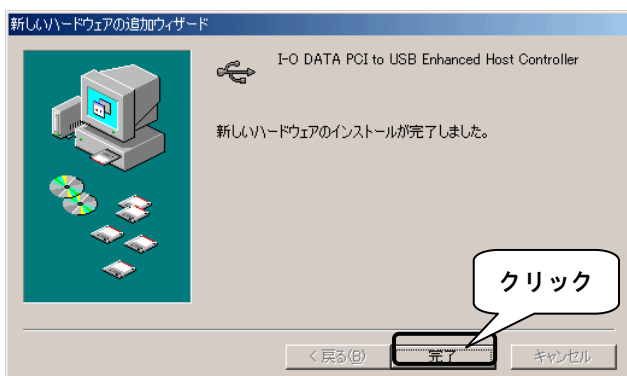
使えるようにしよう



サポートソフトウェアをお使いのパソコンにダウンロードした場合は

- ①[ドライバの場所を指定する]をチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。
- ②[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する][検索場所の指定]をチェックして、[参照]ボタンをクリックします。
- ③[フォルダの参照]画面で、ダウンロードした場所を指定してください。
- ④再び②の画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。

5 [完了]ボタンをクリックします。



6 [CBUSB2シリーズサポートソフトウェア]CD-ROMを取り出します。

以上でインストールは完了しました。

次ページで正常にインストールされたことをご確認ください。

●確認する

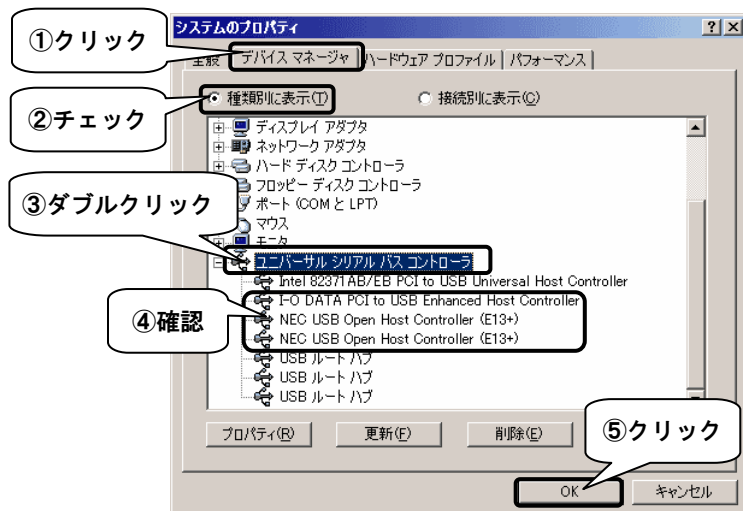
1 [マイコンピュータ]を右クリックして、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

2 本製品が認識されていることを確認します。

- ①[デバイスマネージャ]タブをクリックします。
- ②[種類別に表示]をチェックします。
- ③[ユニバーサルシリアルバスコントローラ]をダブルクリックします。
- ④ 以下を確認します。

- ・I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller
- ・NEC USB Open Host Controller(E13+)..... (2つ)

⑤[OK]ボタンをクリックします。



以上で、本製品が使えるようになりました。

1度インストールを行えば、今後は本製品を接続するだけで使えるようになります。

USB機器を接続しよう

ここでは、本製品にUSB機器を接続する方法について説明します。

●USB機器を接続する前に

USB機器を接続する前に、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

●USB機器を接続する

USB機器の接続については、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

※USB機器を接続後、認識されるまでに数十秒かかる場合があります。



USBハブをお使いの場合は

USBハブにUSB 2.0対応のi-CONNECT機器を接続した場合、USB 1.1として認識されます。

その他の注意については、【USBについて】(68ページ)をご覧ください。


●USB機器を取り外す

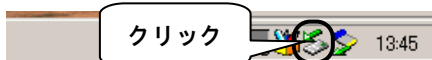
USB機器の取り外しについては、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

※以下の「参考」は取り外し方法の一例です。



パソコンの電源を入れたまま本製品に接続されたUSB機器を取り外す場合

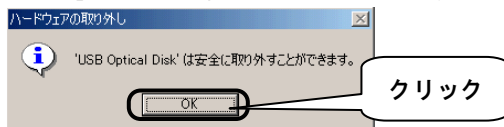
- ①Windows画面右下のリムーバブルツール  をクリックします。



- ②表示された「……ドライブ(x:)の停止」をクリックします。
⇒「…」の部分は、接続したUSB機器により表示が異なります。



- ③[OK] ボタンをクリックします。
⇒「USB Optical Disk」の部分は、接続したUSB機器により表示が異なります。




- ④接続した USB 機器を本製品の USB ポートから取り外します。
⑤USB 機器の電源を切ります。

本製品を取り外そう

ここでは、パソコンの電源を入れたまま、本製品をパソコンのPCカードスロットから取り外す方法を説明します。

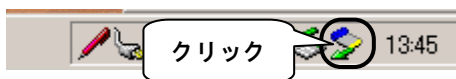


- ・パソコンの電源を入れたまま（Windows Me起動中）本製品を取り外す場合は、必ず以下の作業を行ってください。行わない場合は、予期しない障害が発生する可能性があります。
- ・以下の作業を行うと、実際に本製品を抜かなくてもPCカードの動作は終了したとみなされ、本製品は使えなくなります。再度使いたい場合は、いったん本製品を抜いてから再び差し込んでください。

- 1 本製品を使用していない（本製品にUSB機器が接続されていない）ことを確認します。
- 2 Windows画面右下にあるリムーバブルツール  をクリックします。



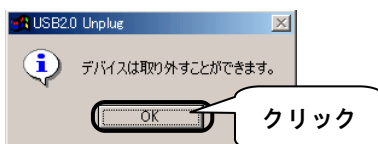
PCカード（PCMCIA）の取り外しアイコン （茶色）をクリックしないでください。



- 3 表示された[I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controllerの取り外し]をクリックします。



- 4 [OK]ボタンをクリックします。



- 5 本製品をパソコンのPCカードスロットから取り外します。

Memo

Windows 98でお使いの場合

使えるようにしよう

本製品を接続して、使えるようにします。



50ページ



USB機器を接続しよう

本製品にUSB機器を接続します。



60ページ



本製品を取り外そう

本製品をパソコンから取り外します。



61ページ

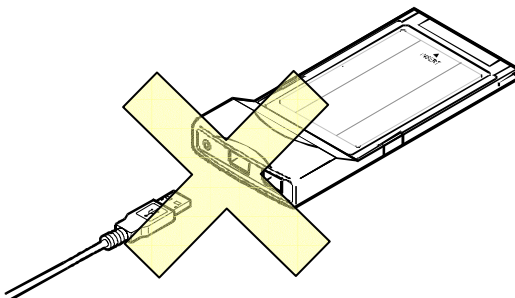
使えるようにしよう

本製品の接続方法と、ドライバ(本製品を動作させるためのソフトウェア)のインストールについて説明します。



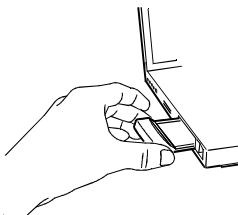
USB機器を接続しないでください！

本手順が終わるまで、本製品にUSB機器を接続しないでください。



●本製品を接続する

- 1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。
- 2 本製品のラベル面を上にして、パソコンのPCカードスロットに挿入します。



挿入時のポイント

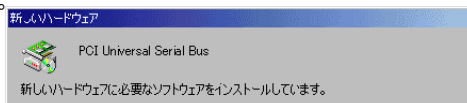
- ・必ず本製品のラベル面を上にして挿入してください。
※うまく入らない場合は無理に挿入せず、いったん抜いて本製品の向きをご確認ください。
- ・パソコンのPCカードスロットにしっかりと奥まで挿入してください。
- ・パソコンのPCカードスロットが2段の場合で、本製品と他のPCカードを同時に使用する場合は、本製品を上側のPCカードスロットに挿入してください。
※併用するPCカードの形状によっては、上側のPCカードスロットに挿入できない場合があります。その場合は、同時に使用することはできません。

●本製品をえるようにする



しばらく下のような画面が表示されます

このような画面はしばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。



【バージョンの競合】画面が表示された場合は…

「既存のファイルをそのまま使用しますか？」と表示される場合は、
【はい】 ボタンをクリックします。

3 【次へ】ボタンをクリックします。



(上記の画面は、お使いの OS が Windows 98 SE※の場合の表示)

※お使いの OS が Windows 98 の場合は、

「次の新しいドライバを検索しています: NEC PCI to USB Open Host Controller」と表示されます。

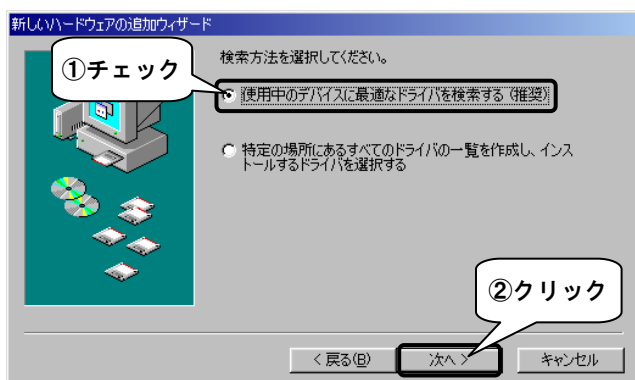


このインストール画面が表示されない場合は

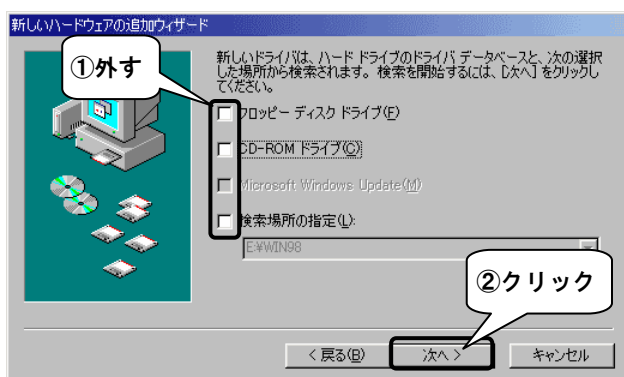
⇒【困ったときには】の64ページをご覧ください。

使えるようにしよう

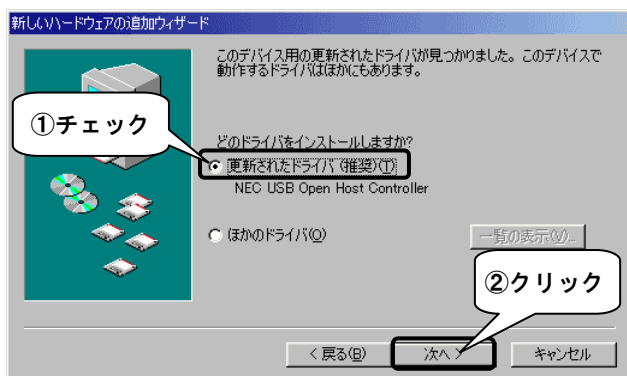
- 4** [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]をチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。



- 5** 全てのチェックを外し、[次へ]ボタンをクリックします。



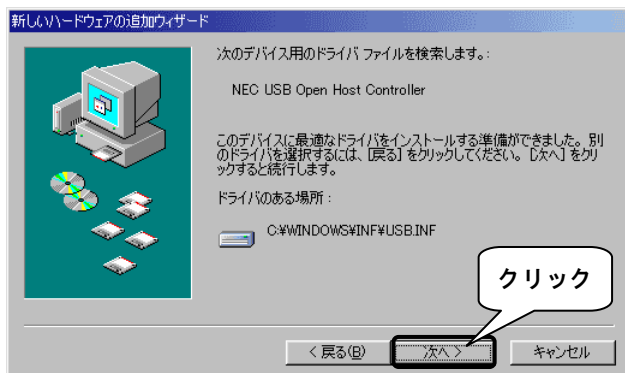
6 「更新されたドライバ(推奨)」をチェックして、「次へ」ボタンをクリックします。



(上記の画面は、お使いの OS が Windows 98 SE※の場合の表示)

※お使いの OS が Windows 98 の場合は、
「更新されたドライバ(推奨):NEC PCI to USB Open Host Controller」と表示されます。

7 「次へ」ボタンをクリックします。



(上記の画面は、お使いの OS が Windows 98 SE※の場合の表示)

※お使いの OS が Windows 98 の場合は、
「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。:NEC PCI to USB Open Host Controller」と表示されます。

使えるようにしよう

8 下の画面が表示される場合があります。

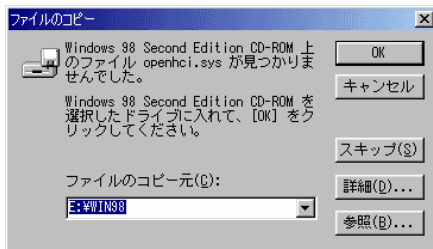
WindowsのCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して、[OK]ボタンをクリックしてください。

Windows 98 SE の場合



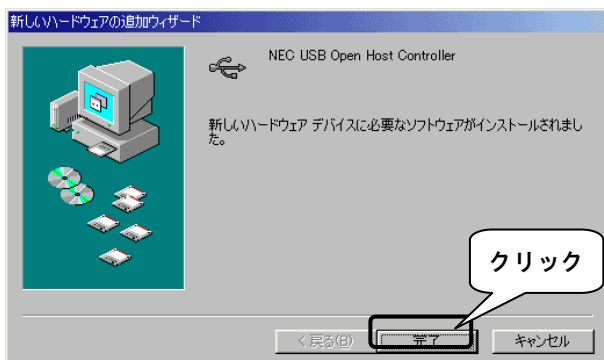
下のような画面が表示されたら...

- ① [参照] ボタンをクリックします。⇒ [開く] 画面が表示されます。
- ② WindowsのCD-ROMを挿入した、CD-ROMドライブを選択します。
- ③ [WIN98] フォルダをダブルクリックします。
※ [WIN98] フォルダがない場合は、Cドライブを選択し、[Windows] → [Options] → [Cabs] の順にフォルダをダブルクリックします。
- ④ [開く] ボタンをクリックします。右の画面に戻ります。
- ⑤ [OK] ボタンをクリックします。



(上記の画面はCD-ROMドライブがEドライブの場合の例)

9 [完了]ボタンをクリックします。



(上記の画面は、お使いの OS が Windows 98 SE※の場合の表示)

※お使いの OS が Windows 98 の場合は、
「NEC PCI to USB Open Host Controller」と表示されます。

10 再度、51ページ 3 の手順と同じ画面が表示されます。 51ページ 3～9 の手順を行います。



(上記の画面は、お使いの OS が Windows 98 SE※の場合の表示)

※お使いの OS が Windows 98 の場合は、
「次の新しいドライバを検索しています:NEC PCI to USB Open Host Controller」と表示されます。

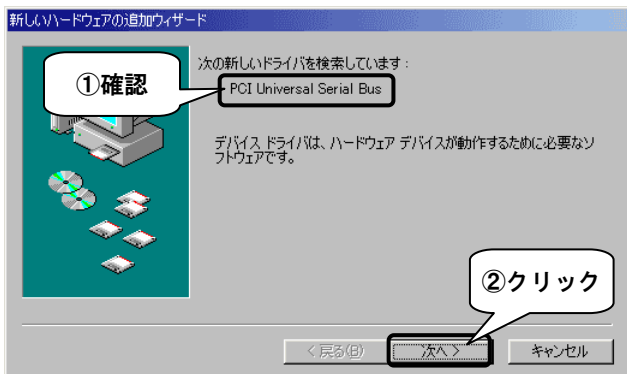
使えるようにしよう

11 以下の画面が表示されます。

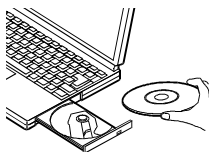
ドライバを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

①ドライバが[PCI Universal Serial Bus]であることを確認します。

②[次へ]ボタンをクリックします。

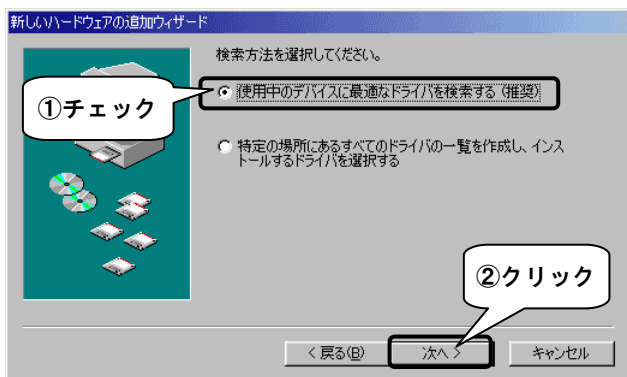


12 「CBUSB2シリーズサポートソフトウェア」をCD-ROMドライブに挿入します。



「サポートソフトウェア」CD-ROM

13 [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]をチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。



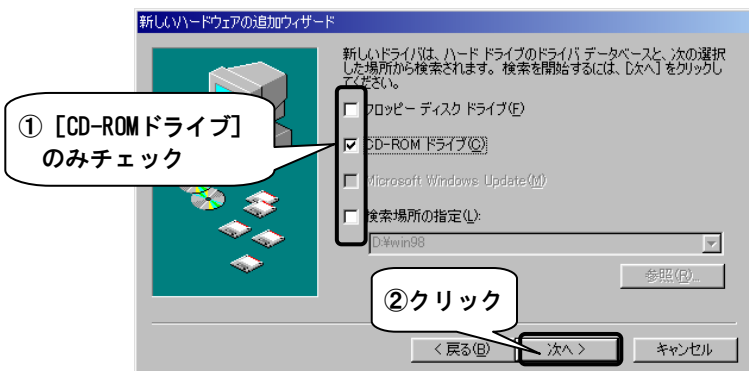
14 [CD-ROMドライブ]のみから検索します。

[CD-ROMドライブ]のみにチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。

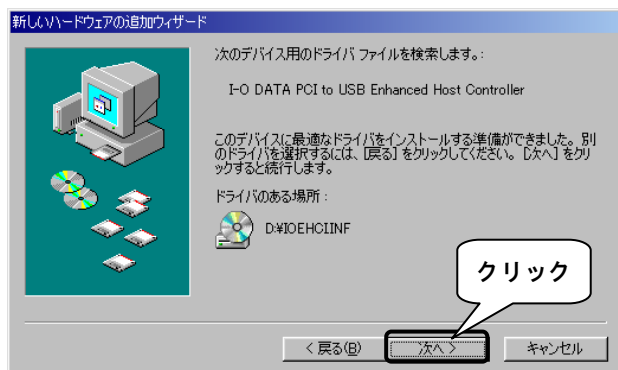


サポートソフトウェアをお使いのパソコンにダウンロードした場合は

- ① [検索場所の指定]のみにチェックし、[参照]ボタンをクリックします。
- ② ダウンロードした場所を指定してください。
- ③ 再び①の画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。

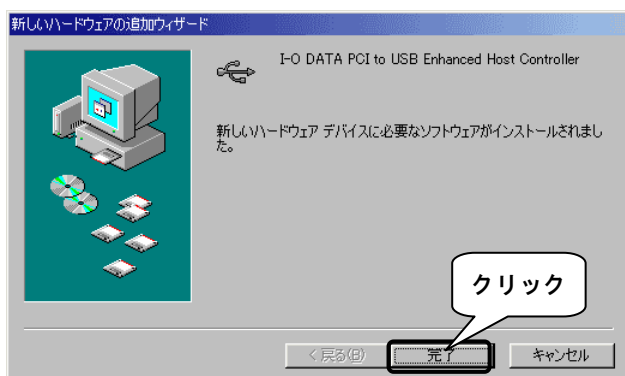


15 [次へ]ボタンをクリックします。



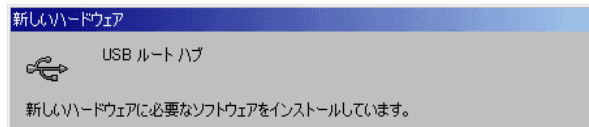
使えるようにしよう

16 [完了]ボタンをクリックします。



しばらく下のような画面が表示されます

この画面はしばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。



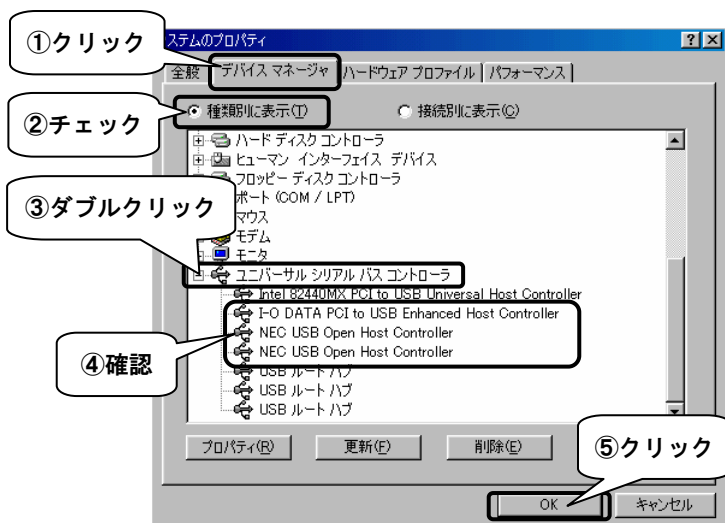
17 [CBUSB2シリーズサポートソフトウェア]CD-ROMを取り出します。

●確認する

18 [マイコンピュータ]を右クリックして、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

19 本製品が認識されていることを確認します。

- ①[デバイスマネージャ]タブをクリックします。
- ②[種類別に表示]をチェックします。
- ③[ユニバーサルシリアルバスコントローラ]をダブルクリックします。
- ④ 下のものがあることを確認します。
 - ・I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller
 - ・NEC USB Open Host Controller※ (2つ)
- ⑤[OK]ボタンをクリックします。



(上記の画面は、お使いの OS が Windows 98 SE※の場合の表示)

※お使いのOSがWindows 98の場合は、
「NEC PCI to USB Open Host Controller」と表示されます。

以上で、本製品が使えるようになりました。

1度インストールを行えば、今後は本製品を接続するだけで使えるようになります。

USB機器を接続しよう

ここでは、本製品にUSB機器を接続する方法について説明します。

●USB機器を接続する前に

USB機器を接続する前に、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

●USB機器を接続する

USB機器の接続については、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

※USB機器を接続後、認識されるまでに数十秒かかる場合があります。



USBハブをお使いの場合は

USBハブにUSB 2.0対応のi-CONNECT機器を接続した場合、USB 1.1として認識されます。

その他の注意については、【USBについて】(68ページ)をご覧ください。


●USB機器を取り外す

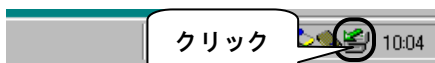
USB機器の取り外しについては、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

※以下の「参考」は取り外し方法の一例です。



パソコンの電源を入れたまま本製品に接続されたUSB機器を取り外す場合

- ①Windows画面右下のリムーバブルツール、 をクリックします。



- ②表示された「…を止める：ドライブ(x:)」をクリックします。
⇒「…」の部分は、接続したUSB機器により表示が異なります。




- ③「このデバイスは安全に取り外すことができます。」画面が表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。
- ④接続した USB 機器を本製品の USB ポートから取り外します。
- ⑤USB 機器の電源を切ります。

本製品を取り外そう


ここでは、パソコンの電源を入れたまま、本製品をパソコンのPCカードスロットから取り外す方法を説明します

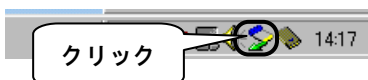


- ・パソコンの電源を入れたまま（Windows 98起動中）本製品を取り外す場合は、必ず以下の作業を行ってください。行わない場合は、予期しない障害が発生する可能性があります。
- ・以下の作業を行うと、実際に本製品を抜かなくてもPCカードの動作は終了したとみなされ、本製品は使えなくなります。再度使いたい場合は、いったん本製品を抜いてから再び差し込んでください。

- 1 本製品を使用していない（本製品にUSB機器が接続されていない）ことを確認します。
- 2 Windows画面右下にあるリムーバブルツール  をクリックします。



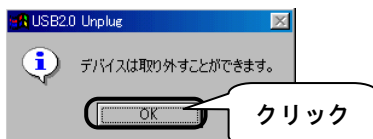
PCカード（PCMCIA）の取り外しアイコン （茶色）をクリックしないでください。



- 3 表示された[I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controllerの取り外し]をクリックします。



- 4 [OK]ボタンをクリックします。




- 5 本製品をパソコンのPCカードスロットから取り外します。

Memo

ふろく


困ったときには

本製品を使っている、トラブルがあったときにご覧ください。

 64ページ


サポートソフトウェアの削除

「CBUSB2シリーズサポートソフトウェア」の削除方法について説明します。

 67ページ

USBについて

USBについての説明をします。

 68ページ


用語解説

本書内の用語を説明します。

 70ページ

ハードウェア仕様

本製品の仕様を説明します。

 71ページ

困ったときには

本製品を使っていて、トラブルがあったときにご覧ください。

弊社ホームページをご覧ください

サポートWebページ内には、過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考にしてください。

<http://www.iodata.jp/support/>

製品 Q & A
News など

添付のサポートソフトウェアをバージョンアップすると解決することがあります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトウェアをダウンロードしてお試しください。

<http://www.iodata.jp/lib/>

最新
サポートソフト

インストール画面が表示されない

原因1 インストールが終了しています。

対処 本製品のインストールが正常に終了すると、次回からはインストール画面は表示されません。

原因2 本製品がパソコンのPCカードスロットに正しく取り付けられていません。

対処 確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。

原因3 パソコンによっては、初回挿入時に正しく認識されない場合があります。

対処 本製品をパソコンに取り付けたまま、Windowsを再起動してください。

インストール途中に[キャンセル]ボタンをクリックした

対処 「CBUSB2シリーズサポートソフトウェア」をCD-ROMドライブから取り出し、本製品を接続した状態でWindowsを再起動してください。Windows再起動後、再度インストールを行ってください。

[I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller]や
[NEC PCI to USB Open Host Controller]の頭に
「！」や「×」マークがある

原因1 正しくインストールされていません。

対処 サポートソフトウェアを削除してから、再度インストールしてください。
⇒サポートソフトウェアの削除: 67ページ参照
⇒インストール: お使いのOSの【使えるようにしよう】参照

原因2 リソースがうまく割り当てられていません。

対処 Windowsを再起動してください。

USB 機器が動かない

原因1 USB機器を正しく接続していません。

対処 USB機器の取扱説明書をご覧になり、もう一度接続してください。

原因2 USBハブが電源を供給できていません。

対処 USBハブに接続している場合、USB機器が必要としている電源をUSBハブから供給できない可能性があります。
「USBハブが供給できる電力」と「USB機器がUSBポートから消費する電力」をご確認ください。

前に使えていた USB 機器が使えなくなった

原因 前と違うUSBポートに接続しています。

対処 USB機器によっては、一度使えるようにしたUSBポート以外のUSBポートに接続する場合、再度作業が必要になるものがあります。USB機器はなるべく同じUSBポートに接続してお使いください。

接続したハードディスクの読み書きができない (Windows XP/2000 の場合)

原因

Microsoft社製USBドライバを使用している場合で、フィルタドライバをインストールしていません。

対処

Microsoft社製USBドライバを使用している(Windows XP Service Pack 1あるいはWindows 2000 Service Pack 4を使用している)場合は、添付の「サポートソフトウェア」CD-ROM内のフィルタドライバをインストールする必要があります。

本製品をパソコンに取付後、以下の個所を参照してください。

- ・Windows XPの場合 → 15ページ手順 4以降参照
- ・Windows 2000の場合 → 29ページ手順 4以降参照

USB 機器の転送速度が遅い

原因1

USB 2.0機器ではありません。。

対処

弊社製 HDA/USBシリーズなどのUSB 1.1機器は、USB 1.1の転送となります。

原因2

USBハブに接続しています。

対処

本製品では、USBハブに接続したUSB機器は、USB 1.1機器として動作します。USB 2.0機器は、本製品のUSBポートに直接接続してください。

※ただし、USB 2.0対応のハブをご利用の場合で、かつ、Microsoft社製USBドライバを使用している(Windows XP Service Pack 1、あるいは、Windows 2000 Service Pack 4を使用している)場合は、USB 2.0機器として使用できます。

サポートソフトウェアの削除

「CBUSB2シリーズサポートソフトウェア」の削除方法について説明します。

※この手順は、Windows XP/2000、Windows Me/98 共通です。

1 本製品に接続されている全てのUSB機器※を取り外します。

※マウス、キーボードを除く

⇒取り外す方法は、各OSの【USB機器を接続しよう】の「●USB機器を取り外す」をご覧ください。

2 本製品を取り外します。

⇒取り外す方法は、各OSの【本製品を取り外そう】をご覧ください。

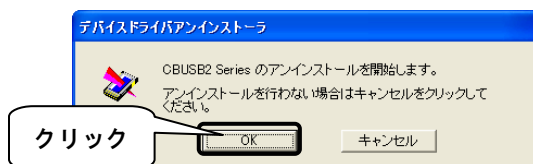
3 「CBUSB2シリーズサポートソフトウェア」をCD-ROMドライブに挿入します。

4 [Uninst](または[Uninst.exe])アイコン を起動します。

[マイコンピュータ]→[CD-ROMアイコン]→[Uninst](または[Uninst.exe])を順にダブルクリックします。

※Windows XPの場合、[スタート]→[マイコンピュータ]→[CD-ROMアイコン]→[Uninst](または[Uninst.exe])を順にクリックします。

5 [OK]ボタンをクリックします。



6 [OK]ボタンをクリックします。



以上で、「CBUSB2シリーズサポートソフトウェア」は削除されました。

USBについて

USBについての説明をします。

●USB [Universal Serial Bus] とは？

USBは、キーボードやマウスなどさまざまな周辺機器を接続するために利用されており、パソコンの電源を切らずにUSB機器の抜き差し（ホットプラグ）ができます。USBには、バージョン 1.1(1.0)とバージョン2.0があります。

1.1は、Low, Full Speedに対応し、2.0はLow, Full, High Speedに対応しています。転送方式については、以下をご覧ください。

●転送方式

本製品は、下表の転送方式に対応しています。

転送方式は接続するUSB機器によって異なります。

転送方式	スピード			主な用途
	High	Full	Low	
アイソクロナス	○※	○	—	ビデオカメラやスピーカー
インタラプト	○※	○	○	キーボードやマウス
バルク	○	○	—	プリンタやスキャナ
コントロール	○	○	○	デバイス制御用

※弊社製USBドライバを使用する場合は、未対応となります。



最大スピード

High Speed = 480Mbps Full Speed = 12Mbps Low Speed = 1.5Mbps

転送方式の詳細

アイソクロナス転送：マルチメディア用に一定の帯域を保証する転送方式

インタラプト転送：定期的にUSB機器に問い合わせをする転送方式

バルク転送：不定期に行なわれる一般的なデータ転送を想定した転送方式

コントロール転送：USB機器の環境設定を行う転送方式

●電源によるUSB機器の分類

USB機器は、使用する電源により下のように分類されます。

USB機器の分類		電源	消費電流
バスパワードデバイス	ハイパワーデバイス	USBポート	100～500mA
	ローパワーデバイス		100mA以下
セルフパワードデバイス		電源コンセント	—

●接続

本製品には、最大127台までのUSB機器が接続可能です。

ただし、USBポートの数を超えてUSB機器を接続する場合は、別途「USBハブ」が必要となります※。（USBハブもUSB機器の1台となります。）

USB 2.0機器を接続する場合はUSB 2.0ハブ、USB 1.1機器を接続する場合はUSB 1.1ハブを使用します。

末端のUSB機器と本製品の間には最大5台までのUSBハブを接続することができます。

※ USBハブを使用する場合、Microsoft社製USB2.0ドライバをお使いください。
弊社製ドライバを使用した場合は、USB 1.1ハブとして動作します。



USBハブにUSB機器を接続する場合は・・・

USB機器をUSBハブに接続する際には、下の項目をご確認ください。

- ・ USBハブが供給できる電力
- ・ USB機器がUSBポートから消費する電力

用語解説

本書内の用語を説明します。

ACPI (Advanced Configuration and Power Interface) [エーシーピーアイ]

Intel、Microsoft、東芝、COMPAQ、Phoenixが共同で開発し、発表されたPCや周辺機器の電力管理を行なうための規格です。

ACPIは、電力管理をOS側で一元管理します。ACPI対応であれば、接続した周辺機器の電力まで、OSで管理することができます。

ハードウェア仕様

本製品の仕様を説明します。

インターフェイス	OHCIコントローラ※ ¹ (×2)、EHCIコントローラ※ ² (×1)
転送方式※ ³	アイソクロナス/インタラプト/バルク/コントロール
転送速度※ ³	480/12/1.5Mbps
割り込み (IRQ)	Plug & Play システムによる自動設定(1つ使用)
パソコン側 インターフェイス	PCカード規格準拠Type II CardBusスロット
動作温度	+5℃～35℃(パソコンの動作する範囲であること)
動作湿度	35%～90%(結露なきこと)
電源電圧	+3.3V(CardBusスロットより供給)
消費電流(最大)	300mA(USBポートへの供給電流含まず)
搭載USBポート数	2つ
USBポート供給電源	ACアダプタ有り:各ポート500mA(MAX) ACアダプタ無し:2ポート合計450mA(MAX)
質量	約47g
本体サイズ	54mm(W)×121mm(D)×13mm(H) (カード部厚み5mm)

※¹ OHCI コントローラ:Low Speed(1.5Mbps)、Full Speed(12Mbps)を制御

※² EHCI コントローラ:High Speed(理論値 480Mbps)を制御

※³ 詳しくは、68 ページ【USB について】をご覧ください。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① まず、弊社ホームページをご確認ください。

本書【困ったときには】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらもご参考ください。

<http://www.iodata.jp/support/>

製品Q & A
Newsなど

添付のサポートソフトウェアをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトウェアをダウンロードしてお試してください。

<http://www.iodata.jp/lib/>

最新
サポートソフト

② それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…**076-260-3688** 東京…**03-3254-1095**
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット： <http://www.iodata.jp/support/>

・お知らせいただく事項について

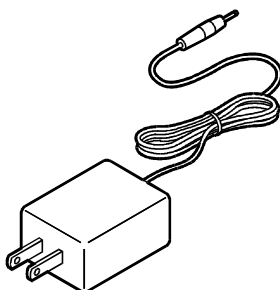
サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトウェアのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

オプション品について

本製品に接続するUSB機器（バスパワー）の電流値が2ポート合計で450mA～1Aの場合※は、以下の別売のACアダプタ(USB-ACADP)を別途ご購入ください。
→2ポート合計で1Aを超える場合は保証外です。あらかじめご了承ください。

USB-ACADP……5V、2.2Aを供給



ACアダプタは必ず別売のACアダプタ（USB-ACADP）をご使用ください
別売のACアダプタ（USB-ACADP）以外を使用した場合は正常に動作せず、故障の原因になります。

※ACアダプタが必要な例

	本製品に接続するUSB機器	消費電流(USBポートから供給)
USBポート1	USBスキャナ	500mA(max)
USBポート2	未接続	—



・消費電流の合計が450mAを超えているので、ACアダプタは必要

※ACアダプタが不要な例

	本製品に接続するUSB機器	消費電流(USBポートから供給)
USBポート1	USBマウス	100mA(max)
USBポート2	弊社製USB-iCN	100mA(max)



・消費電流の合計が450mAを超えていないので、ACアダプタは不要
・セルフパワーのUSB機器を接続した場合、ACアダプタは不要

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。

その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

- ・保証期間中は、無料にて修理いたします。

ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。

※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

- ・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。

※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

- ・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。

修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。

(ご依頼時に FAX 番号をお知らせいただければ、修理金額を FAX にて連絡させていただきます。)

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

- メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。
- これらを用意してください
 - ・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
 - ・下記の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/（あれば）FAX番号］、日中にご連絡できるお電話番号、ご使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）
- 修理品を梱包してください
 - ・上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
 - ・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。
- 修理をご依頼ください
 - ・修理は下記の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
 - ・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
 アイ・オー・データ第2ビル
 株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

修理品の返送

- ・修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
- 3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
- 4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
- 5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
- 7) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
- 8) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
- 9) お客様は、本製品または、その使用权を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
- 10) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
- 11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 12) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 13) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft, Windows, MSは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

CBUSB2Aシリーズ 取扱説明書

2004.03.09 135984-02

発行 株式会社アイ・オー・データ機器

〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2003-2004 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.

本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。